

令和4年度 伴走型小規模事業者支援推進事業

丹波篠山市商工会 需要動向調査

（調査目的）

需要動向調査では、小規模事業者が気付いていない潜在顧客のニーズや行動特性を調査し、需要開拓につながる情報を提供する。今回の調査では、丹波篠山市内の観光客の需要動向を調査し、小規模事業者の経営支援や事業計画策定の基礎資料として活用する。

（調査概要）

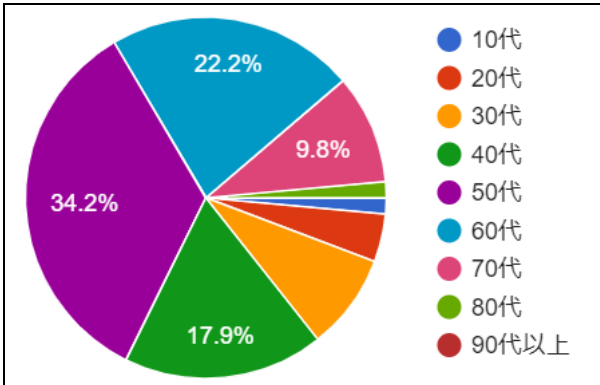
- ・実施日 : 10月8日（土）、10月15日（土）
- ・調査手法 : 路上アンケート調査
- ・実施場所 : 大正ロマン館
 特産館ささやま
 黒豆の館
 丹波伝統工芸公園 立杭陶の郷
 こんだ薬師温泉 ぬくもりの郷
 高速西紀サービスエリア
- ・天候 : 晴れ
- ・調査母数 : 422人

（アンケート集計・分析方法）

- ① アンケート数のカウント集計
- ② アンケート母数に対する分布分析

<アンケート回答者の属性把握>

■設問 年代をご回答ください



アンケート回答者を年代別にみると、最も多かったのは50代の143人（34.2%）である。次に、60代の93人（22.2%）、40代の75人（17.8%）が上位を占める。中心となる40代～60代で全体の約74%を占める。一方、10代、20代の回答者は、合計24名で約5.7%である。

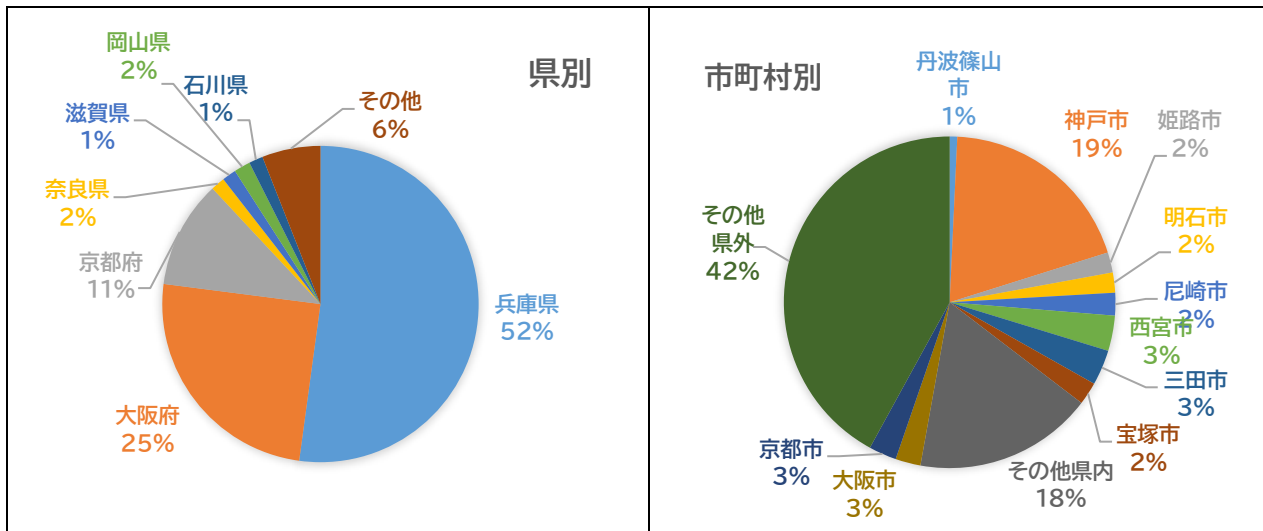
丹波篠山市は、ミドル層・シニア層が集まる観光地である

と言える。

《集計結果》

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
6人	18人	36人	75人	143人	93人	41人	6人
1.4%	4.3%	8.6%	17.8%	34.2%	22.2%	9.8%	1.4%

■設問 どちらからお越しいただきましたか



アンケート回答者の居住地を都道府県別にみると、兵庫県下からの来訪者が218人（51.9%）で最も多く、次いで大阪府内からの来訪者が104人（24.8%）となっている。

市区町村別に見ると、神戸市からの来訪者が最も多く、79人（19.4%）となっている。以下、西宮市14人（約3.4%）、三田市14人（3.4%）となっている。

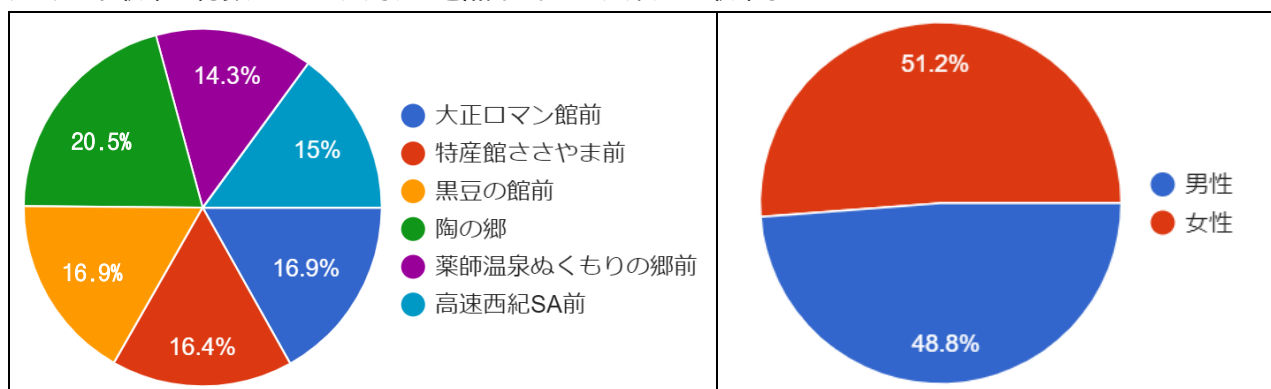
《集計結果》

丹波篠山市	神戸市	姫路市	明石市	尼崎市	西宮市	三田市	宝塚市	大阪市	京都市
3人	79人	8人	8人	9人	14人	14人	9人	10人	11人
0.7%	19.4%	2.0%	2.0%	2.2%	3.4%	3.4%	2.2%	2.5%	2.7%

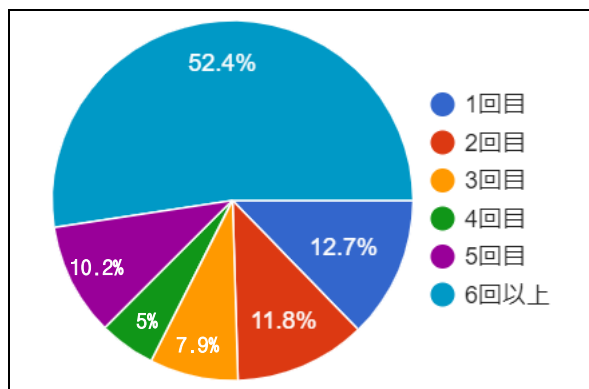
■設問 アンケート収集場所と性別

アンケートの収集場所と、回答者の性別は以下の通り。

アンケート収集の総数は 422 人で、1 地点あたり 50 人以上を収集した。



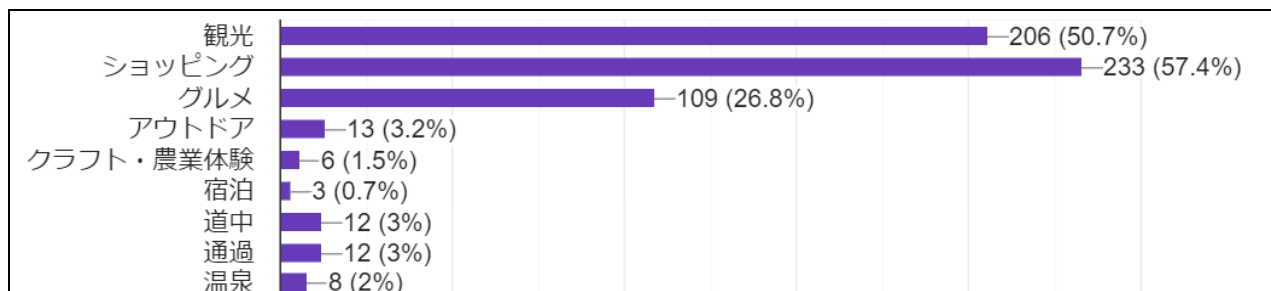
■設問 丹波篠山への来訪回数を教えてください。



アンケート回答者の丹波篠山への来訪回数を確認すると、6回以上と回答したのが全体の52.4%である。一方、初めて丹波篠山を訪れた方は、全体の12.7%でリピートの割合が90%近くに達している

アンケートの調査日が10月8日（土）、15日（土）と、秋の観光シーズンに実施したこともあり、黒枝豆など丹波篠山の魅力を知るリピーターが多かったと考えられる。

■設問 丹波篠山市への来訪目的を教えてください（複数回答可）。



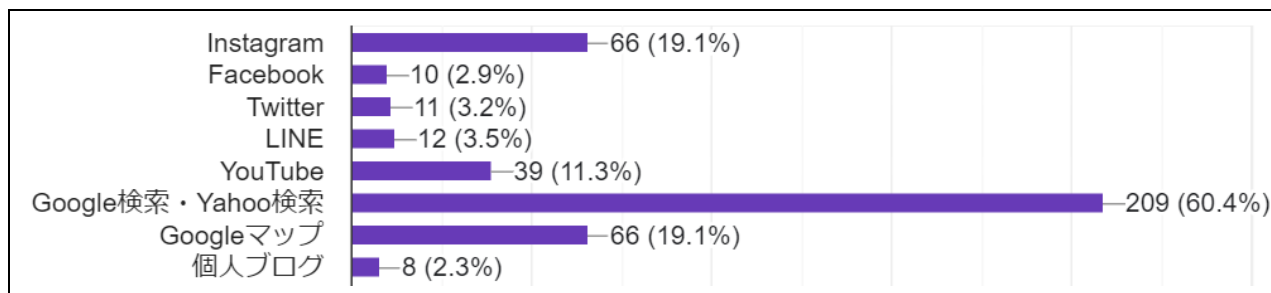
丹波篠山への来訪目的を確認すると、「ショッピング」と回答したのが最も多く233人（57.4%）、観光目的が

206 人（50.7%）、グルメは 109 人（26.8%）となっている。

その他、少数意見としては以下の通りとなっている。

アウトドア 13 人 / 温泉 8 人 / クラフト・農業体験 6 人

■設問 丹波篠山市を訪れる際に利用した情報源を教えてください（複数回答可）。

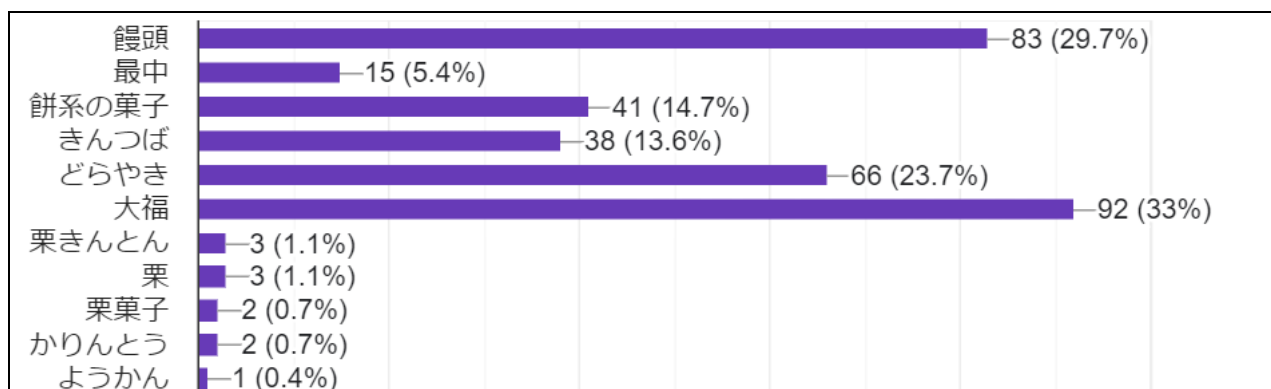


丹波篠山を訪れる際に利用した情報源を確認すると、「Google 検索・Yahoo 検索」と回答したのが最も多く 209 人（60.4%）で、次点は Google マップの 66 人（19.1%）であった。SNS 系では、Instagram を情報源として使うユーザーが 66 人（19.1%）と最も多く、次は YouTube の 39 人（11.3%）であった。

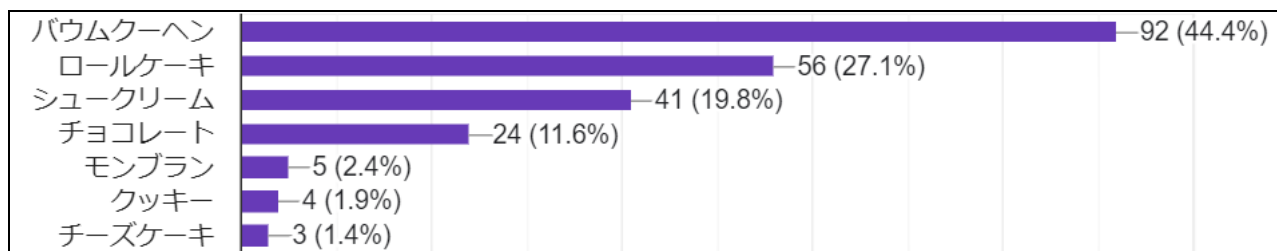
■設問 お土産として購入したいお菓子を教えてください（複数回答可）。



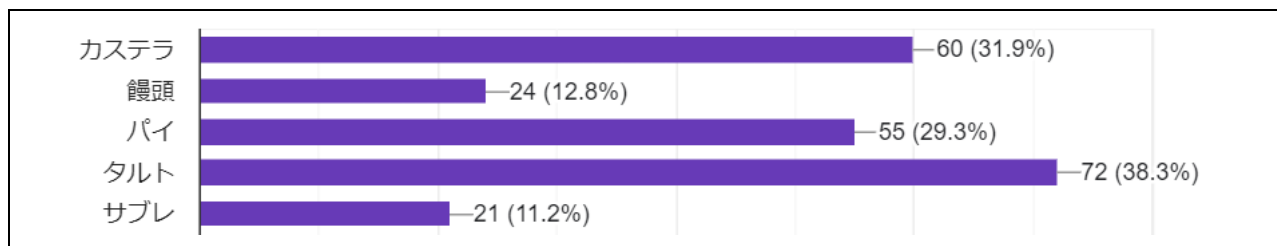
お土産として購入したい菓子を確認したところ、「和菓子」と回答したのが最も多く 306 人（80.3%）で、その次に「洋菓子」が 227 人（59.6%）、「和洋菓子」が 192 人（50.4%）という結果になった。



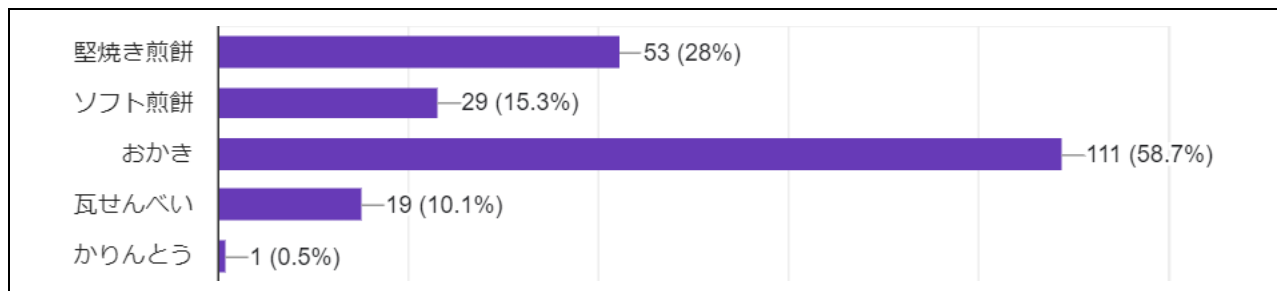
和菓子のカテゴリーで購入したい商品の第 1 位は「大福」の 92 人（33%）、第 2 位は「饅頭」の 83 人（29.7%）、第 3 位は「どらやき」の 66 人（23.7%）となった。



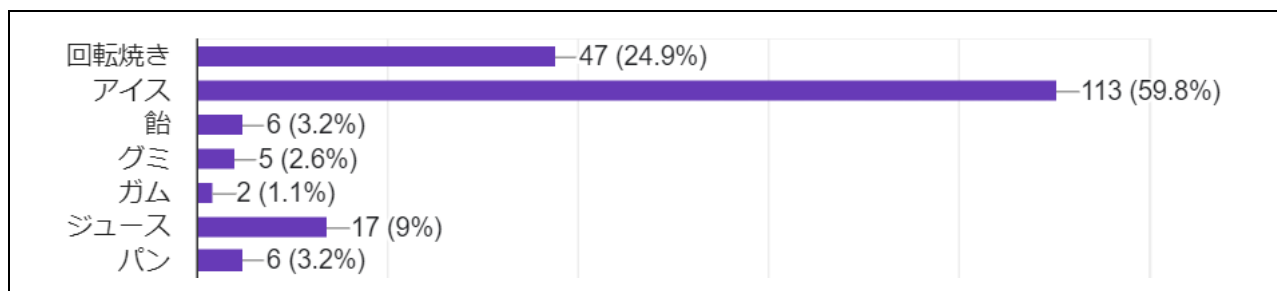
洋菓子のカテゴリーで購入したい商品の第1位は「バウムクーヘン」の 92 人（44.4%）、第2位は「ロールケーキ」の 56 人（27.1%）、第3位は「シュークリーム」の 41 人（19.8%）となった。



和洋菓子のカテゴリーで購入したい商品の第1位は「タルト」の 72 人（38.3%）、第2位は「カステラ」の 60 人（31.9%）、第3位は「パイ」の 55 人（29.3%）であった。

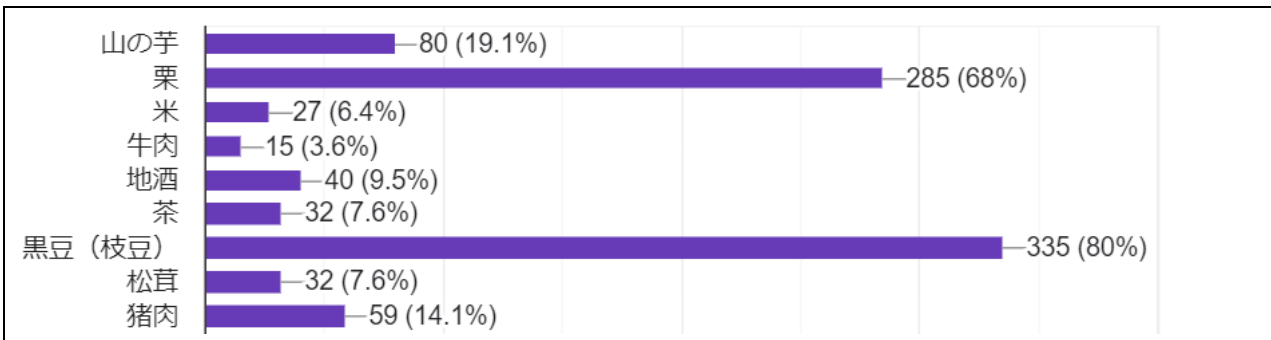


煎餅のカテゴリーで購入したい商品の第1位は「おかき」の 111 人（58.7%）、第2位は「堅焼き煎餅」の 53 人（28.0%）、第3位は「ソフト煎餅」の 29 人（15.3%）という結果であった。



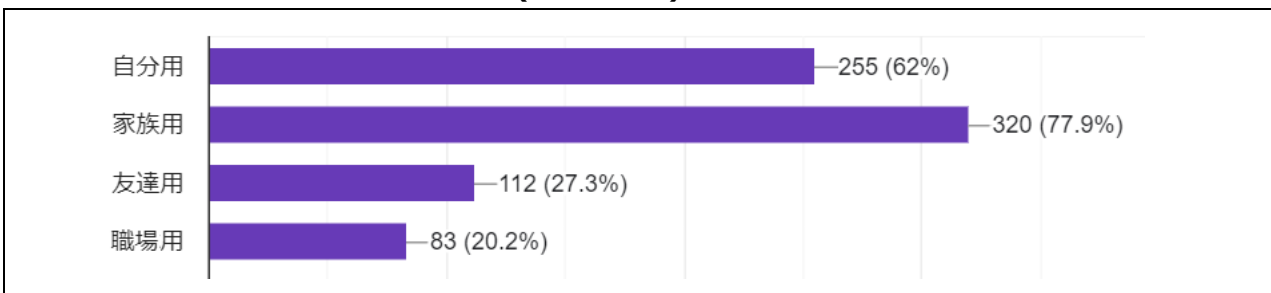
その他の菓子類としては、「アイス」を購入したいという方が 113 人（59.8%）、「回転焼き」を購入したい方が 47 人（24.9%）、「ジュース類」が 17 人（9%）という回答であった。

■設問 お土産の菓子に素材として使ってほしい丹波篠山の特産品はありますか。(複数回答可)



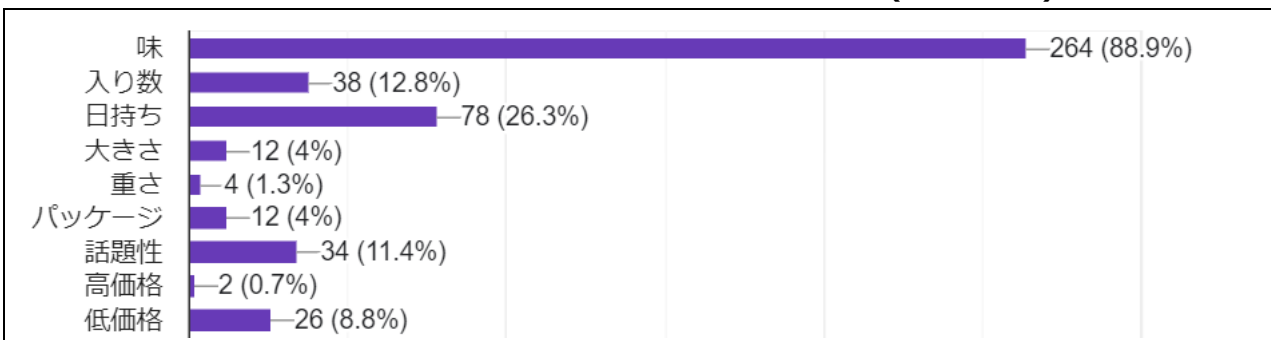
お菓子の素材として使って欲しい原材料としては、「黒豆」が最も人気で 335 人（80%）、次点は「栗」の 285 人（68%）、「山の芋」80 人（19.1%）という結果であった。

■設問 お土産を買う用途を教えてください。(複数回答可)



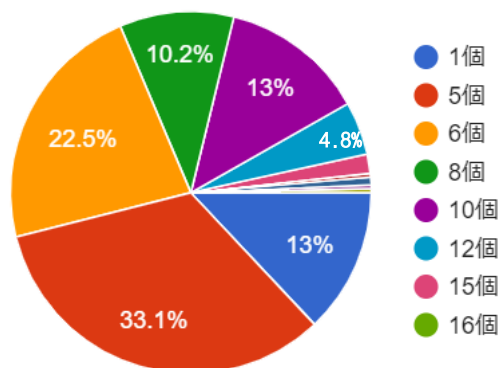
お土産の購入用途は、「家族用」と回答したのが最も多く、320 人（77.9%）であった。以下、「自分用」が 255 人（62%）、「友達用」が 112 人（27.3%）、「職場などお付き合い用」が 83 人（20.2%）がとなった。

■設問 自分用のお土産の菓子を選ぶ際に気にしていることを教えてください。(複数回答可)



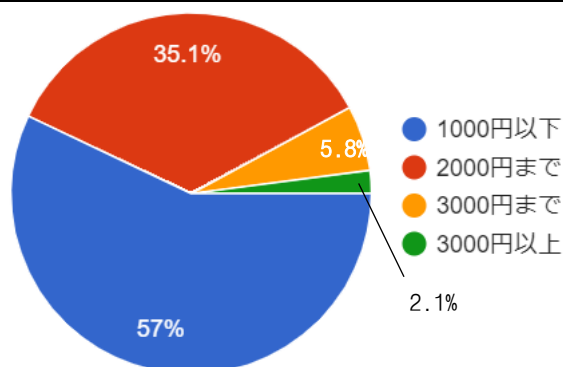
自分用のお土産を選ぶ際の基準としては、「味」という意見が最も多く 264 人、全体の 88.9%を占める結果となった。その他の基準としては、「日持ち」78 人（26.3%）、「話題性」34 人（11.4%）、入り数 38 人（12.8%）が上位意見である。

■設問 自分用のお土産で丁度よい入数を教えてください。



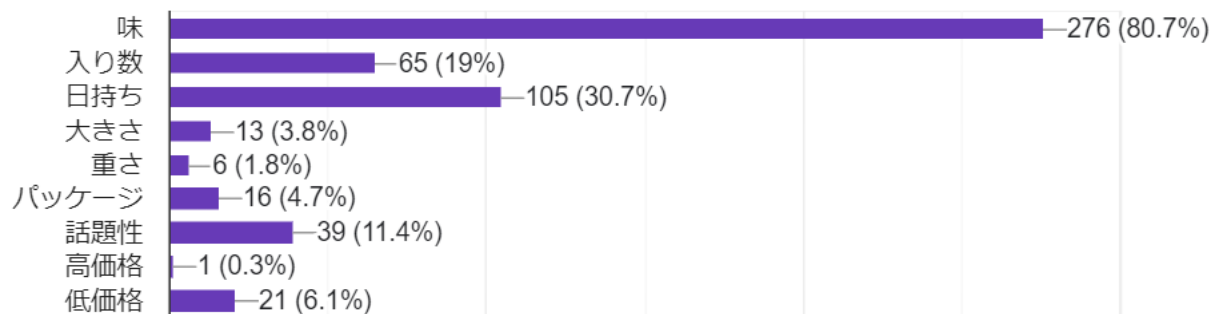
自分用のお土産として、丁度良い入数は、「5 個入り」と回答する方が最も多く、全体の 33.1%を占めた。次点の「6 個入り」22.5%と合わせると、「5 個～6 個入り」が購入されやすいゾーンであり、全体の 5 割強を占める。また、自分用に「1 個」だけでもよいという意見も 13%と一定の割合を占めた。

■設問 自分用のお土産の購入予算を教えてください。



自分用のお土産の購入予算額は、「1000 円以下」と回答する方が 57%と最も多く、自分用には 1000 円以下のお土産が購入されやすい傾向にある。次点の「2000 円まで」と回答した方が 35.1%あり、2000 円までが自分用のお土産として気軽に買える価格帯であると考えられる。

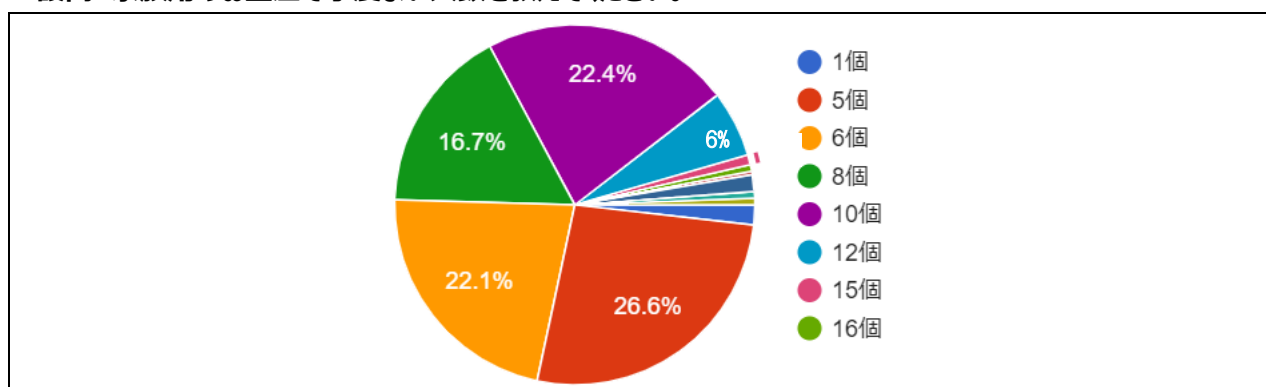
■設問 家族用のお土産の菓子を選ぶ際に気にしていることを教えてください。(複数回答可)



家庭用のお土産を選ぶ際の基準としては、「味」という意見が最も多く 276 人、全体の 80.7%を占める結果となった。その他の基準としては、「日持ち」105 人（30.7%）、入り数 65 人（19%）、「話題性」39 人

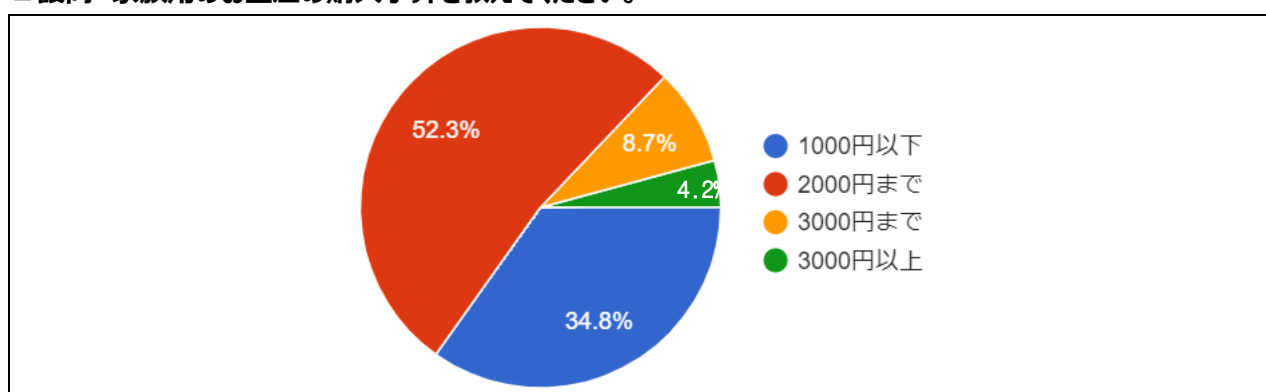
(11.4%) が上位意見であり、自分用のお土産の購入基準とほぼ同様の傾向がみられる。

■設問 家族用のお土産で丁度よい入数を教えてください。



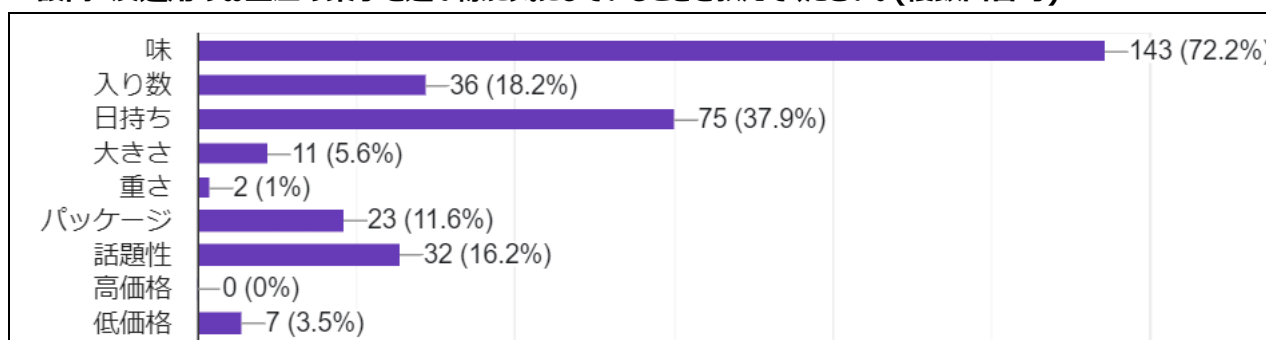
家庭用のお土産の入数としては、「5 個入り」の 26.6%、「6 個入り」の 22.1%に加え、「10 個入り」22.4%、「8 個入り」16.7%と回答する方が増える傾向にある。家庭用のお土産の入数のボリュームゾーンは、5～10 個入りであり、全体の約 87%を占める。

■設問 家族用のお土産の購入予算を教えてください。



家庭用のお土産の購入予算としては、「2000 円まで」が 52.3%と最多の意見となり、個人用の予算「1000 円以下」を逆転した。「1000 円以下」とする意見 34.8%も加えると、家庭用のお土産の購入予算は 2000 円までがボリュームゾーンとなる。

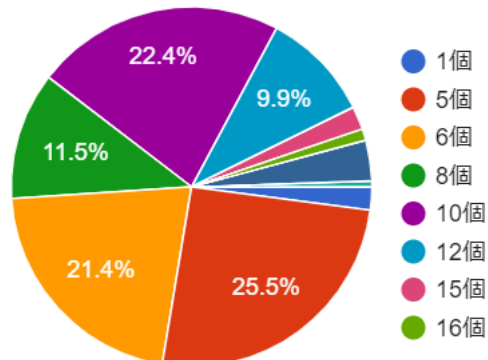
■設問 友達用のお土産の菓子を選ぶ際に気にしていることを教えてください。(複数回答可)



友達用のお土産を選ぶ基準としては、「味」とする方が 143 人（72.2%）で最多の意見であった。また、自分用と比較した傾向として、友達用のお土産を選ぶ際には、「日持ち」75 人（37.9%）、「入数」36 人（18.2%）を気

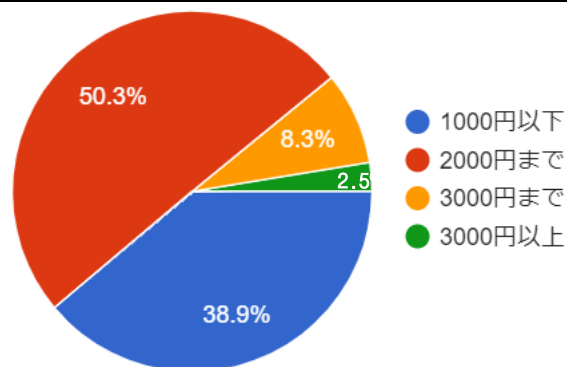
にする人が増えている。

■設問 友達用のお土産で丁度よい入数を教えてください。



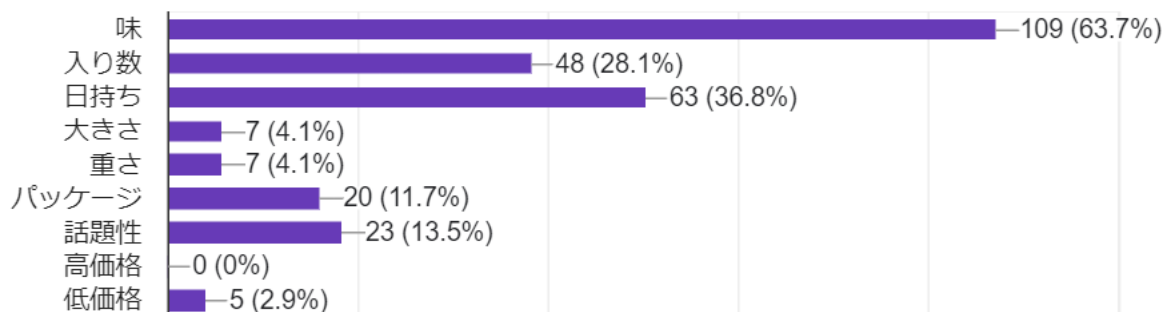
友達用のお土産の丁度よい入り数を確認したところ、「12 個」入りと回答する方が増えた。友人の人数に合わせて入数が多いものを選ぶ傾向にある。ボリュームゾーンは、5 個～12 個入りで全体の約 9 割を占める。

■設問 友達用のお土産の購入予算を教えてください。



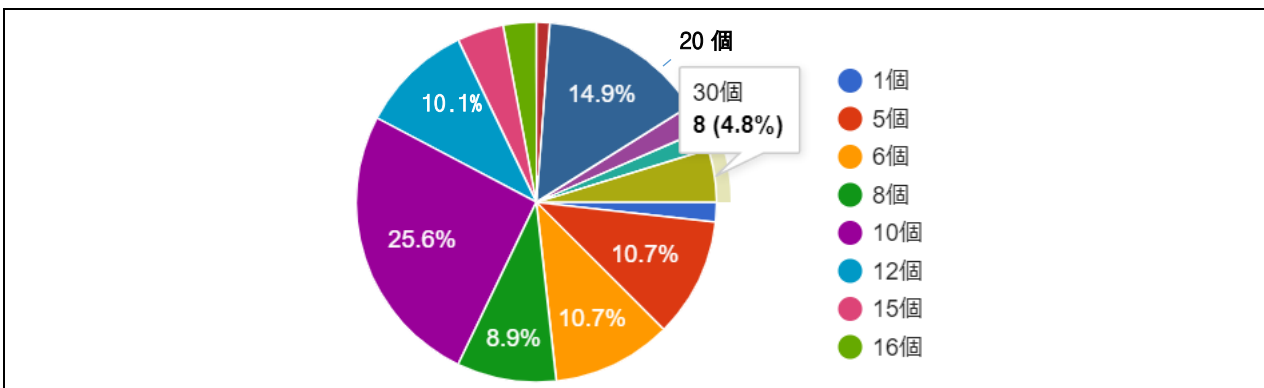
友人用のお土産の購入予算としては、「2000 円まで」が 50.3%と最多の意見となった。「1000 円以下」とする意見 38.9%も加えると、2000 円までを友人用のお土産の購入予算と考える方が多い傾向にある。

■設問 職場などお付き合い用のお土産の菓子を選ぶ際に気にしていることを教えてください。(複数回答可)



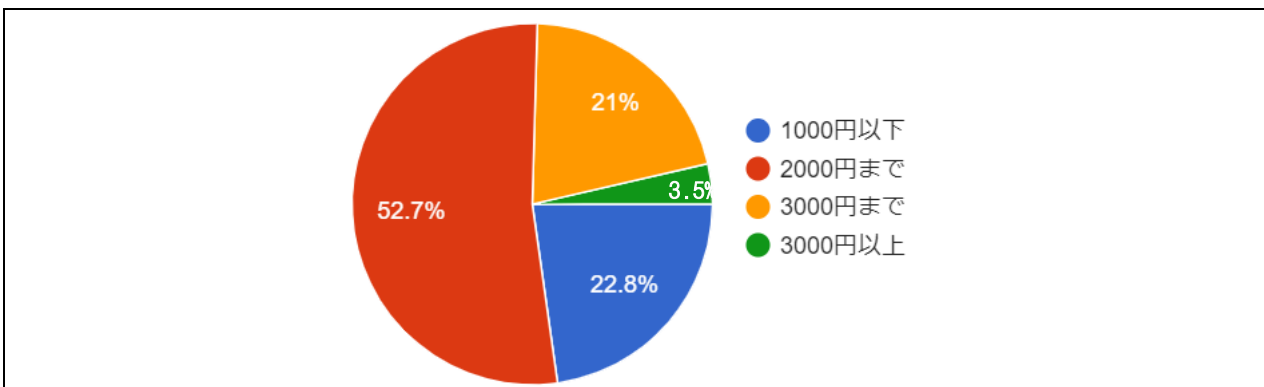
職場などお付き合い用のお土産を選ぶ基準としては、自分用と比較して「味」を優先とするという方が 109 人 (63.7%) と低下し、「日持ち」63 人 (36.8%) や、「入数」48 人 (28.1%) を重視する方が増える傾向にある。また、価格に関しては「高価格」が 0 人となり、「低価格」が 5 人と、低価格志向が強まる傾向がある。

■設問 職場などお付き合い用のお土産で丁度よい入数を教えてください。



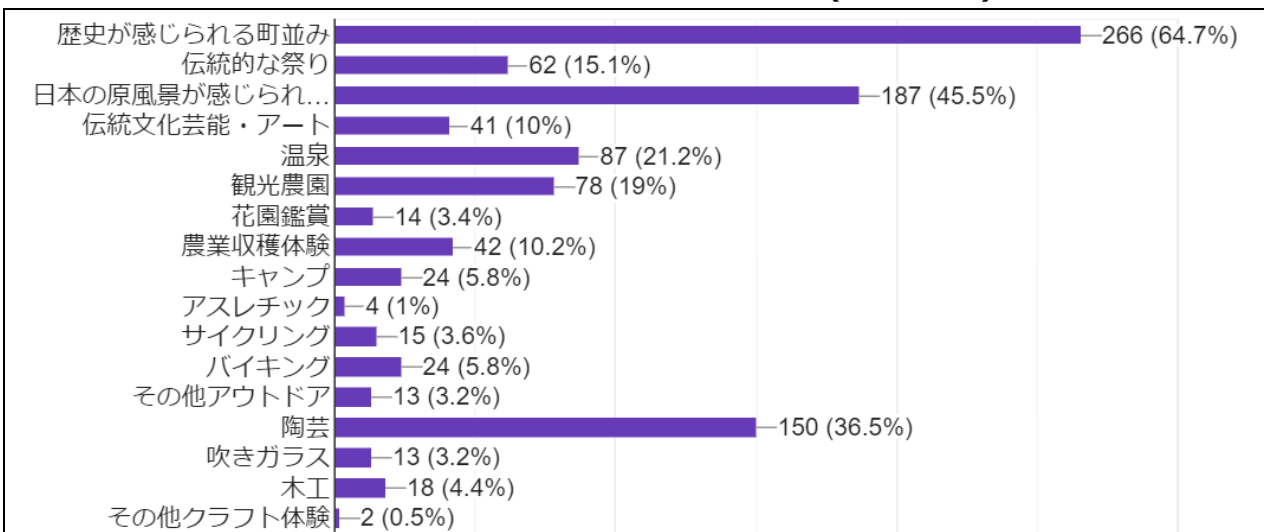
職場などお付き合い用のお土産に関しては、「20 個入り」が 25 人（14.9%）、「30 個入り」が 8 人（4.8%）と職場の人数に合わせて、入数の多いものを選ぶ方が増える傾向にある。10 個以上の入数を求める方が、全体の約 70%を占める結果となっている。

■設問 職場などお付き合い用のお土産の購入予算を教えてください。



職場などお付き合い用のお土産の購入予算に関しては、入数の増加に合わせて、購入予算を「3000 円まで」許容する方が 21%と増える傾向にある。2000～3000 円台を購入予算とされる方が 7 割を超える状況である。

■設問 丹波篠山市の観光資源で魅力を感じるものを選んでください。（複数回答可）



丹波篠山で魅力を感じる資源を確認すると、「歴史が感じられる町並み」という回答が最も多く 266 人（64.7%）であった。次点は「日本の原風景が感じられる集落」 187 人（45.5%）、「陶芸」150 人（36.5%）、「温泉」87 人（21.2%）の順となっている。

■アンケート結果からみる総括提言

提言：シニア層・ミドル層を意識した

「消費者の嗜好 × 地域資源 × 自社の強み」を組み合わせた商品づくり

丹波篠山を訪れる方の年代の上位は下記の通り。

●来訪者の年代

1 位	50 代
2 位	60 代
3 位	40 代
4 位	70 代

令和 3 年度の調査でも、順位は同じ結果がでており、その割合は昨年より増加している。

令和 3 年度 全体に占める 40 代～70 代の割合 75.5%

令和 4 年度 全体に占める 40 代～70 代の割合 84.1%

丹波篠山を訪れる方の約 85%が 40 代～70 代のミドル層（40～50 代）・シニア層（60 代以上）であり、最も多いこの層に受け入れられやすいお土産を作ることが売上アップに繋がる。

アンケート結果を総合すると、消費者に求められている王道のお土産像は下記の通りであった。

商品	素材	入数	価格帯
アイスクリーム	黒豆（枝豆）	5 個	2,000 円まで

丹波篠山へは車で来訪される方が多いので、アイスクリームをお土産で持ち帰る場合、冷凍商品が溶けないように持ち帰れる包装資材等の配慮が必要。

しかしながらこれが全てというわけではなく、上記の王道のお土産像が当てはまる事業所ばかりではない。むしろ下記の結果のような他の要素も加味しながら自社に最適のお土産像を探ることが肝心である。アンケート結果の中で、自社が現在取り扱っている商品やこれから取り組んでみようと思っている商品があればそこから自社に最適なお土産像を探ると良いと思われる。

アンケート結果を横断的にみると、お土産として購入したい商品（消費者が求める嗜好）の人気上位は、以下の通りであった。

第 1 位：アイスクリーム 113 人

第 2 位：おかき 111 人

第 3 位：バウムクーヘン 92 人、大福 92 人

●各カテゴリーで購入したい菓子

	和菓子	洋菓子	和洋菓子	煎餅	その他の菓子
1 位	大福 (総合 3 位)	バウムクーヘン (総合 3 位)	タルト	おかき (総合 2 位)	アイスクリーム (総合 1 位)
2 位	饅頭	ロールケーキ	カステラ	堅焼き煎餅	回転焼
3 位	どらやき	シュークリーム	パイ	ソフト煎餅	ジュース
4 位	餅系の菓子	チョコレート	洋風饅頭	瓦せんべい	飴・パン

【クロス集計から読み取れる年代別・性別の傾向】（別添参考資料参照）

〈和菓子〉

- ・大福は 50 代男女の支持が厚い（大福全体の 37%）。
- ・饅頭は 50 代男女、60 代男女、70 代女性から支持されている（饅頭全体の 69.5%）。
- ・どらやきは他の年代と比較して 50 代男性からの支持が厚いところが特徴的である（どらやき全体の 22%）。

〈洋菓子〉

- ・バウムクーヘンは 50 代男女の支持が厚い（バウムクーヘン全体の 42%）。
- ・ロールケーキ・シュークリームとも他の年代・性別と比べて 50 代男性の支持が厚いことが特徴的（ロールケーキは全体の 20%、シュークリームは全体の 29%）。
- ・50 代は男性が洋菓子を好む傾向が見られる（洋菓子全体の 21%を占めている）。
→洋菓子はターゲットを 50 代男性に絞った商品開発をすれば支持が得やすいと思われる。

〈和洋菓子〉

- ・タルトは 40 代女性（タルト全体の 14%）、50 代男性（タルト全体の 31%）からの支持が厚いことが特徴的。
- ・カステラ・パイは 50 代女性から支持されている（カステラは全体の 20%、パイは全体の 20%）。

〈煎餅〉

- ・おかきは 50 代男女の支持が厚く（おかき全体の 38%）、40 代女性（おかき全体の 10%）・60 代男女（おかき全体の 20%）・70 代男女（おかき全体の 18%）の支持も多い。
- ・堅焼き煎餅は 50 代男性、60 代男性（堅焼き煎餅全体の 45%）から支持されている。

〈その他の菓子〉

- ・アイスは、他の年代と比較しても、予想外に 50 代男女の支持が高い（アイス全体の 48%）。

また、お土産の菓子に素材として使ってほしい特産品（地域資源）の人気上位は、以下の通りであった。

●お土産の菓子に素材として使ってほしい特産品

	素材
1 位	黒豆（枝豆）
2 位	栗
3 位	山の芋
4 位	猪肉

黒豆（枝豆）や栗の上位ランクインは予想通りであるが、ここで注目したいのは 3 位山の芋や 4 位の猪肉である。今まで菓子としては使われて来なかった素材がランクインしており、新しいお土産菓子として期待度が高いという結果が出た。

この中で自社が扱っている素材があれば、まずそこから取り組むことが成功への近道と思われる。

【クロス集計から読みとれる年代別・性別の傾向】（別添参考資料参照）

- ・ 黒豆（枝豆）・栗は 5 0 代男女からの支持が厚い他（黒豆（枝豆）全体の 34%、栗は全体の 34%）、若年世代の中では 3 0 代女性（10～30 代男女の内、黒豆（枝豆）55%、栗は 53%）の支持が高いことが特徴的。
- ・ 山の芋は 5 0 代男女・6 0 代男女（山の芋全体の 63%）からの支持が多い。
- ・ 猪肉は 5 0 代男性からの支持が多い（猪肉全体の 24%）。
- ・ 甘い菓子には使いにくい素材である山の芋・猪肉などがランクインしており、辛い系の菓子に対する需要が窺える。
→おかきの要望が高いので、煎餅などの辛い系の菓子に用いると良いと思われる。

ここで注意しなければならないのは、ただ単に「消費者が求める嗜好」や「地域資源」のみに着目した商品づくりを行ってはいけないということである。

それだけでは、**自社の特徴を反映した独自性のある商品作りにならず**、数多くのお土産品の中に埋没してしまうことがあるからである。

消費者が購入したいと思うお土産を作るためのポイントは、「消費者の嗜好」や「地域資源」に**「内部資源」を組み合わせた特徴ある商品づくりをすること**である。

消費者の嗜好 × 地域資源 × 内部資源

「内部資源」とは、自社の強みやノウハウ、経験、特徴などのことである。

まず自社がどのような強みやノウハウを持っているのか、自社の内部資源を客観的に分析し把握する必要がある。

お土産を買う用途で最も多かったのは、家族用、次いで自分用であり、コロナ禍の影響もあるのか、友達・職場などのお付き合いでの購入は少ないという結果が出ている。

●お土産を買う用途

1 位	家族用
2 位	自分用
3 位	友達用
4 位	職場用

各用途別に見ると、お土産の購買価格は 1,000 円以下～2,000 円までが最も消費者が購入しやすい価格帯である。

●用途別でお土産を選ぶ際に気にしていること及び予算額

	自分用	家族用	友達用	職場用
1 位	味	味	味	味
2 位	日持ち	日持ち	日持ち	日持ち
3 位	入数（5 個）	入数（5 個）	入数（5 個）	入数（10 個）
4 位	話題性	話題性	話題性	話題性
予算額	1,000 円以下	2,000 円まで	2,000 円まで	2,000 円

入数については、職場や友人向けなど人数が多いところは 20～30 個入りを好む傾向もみられるが、総じて手に取りやすいのは 5～6 個入りの商品である。

【クロス集計から読みとれる年代別・性別の傾向】（別添参考資料参照）

- ・30 代の女性は、家族用（女性 21・男性 8）・自分用（女性 20・男性 6）の購入が男性に比べて多い。
- ・友達用・お付き合い用の需要は、家族用・自分用の 1/2～1/3。
- ・いずれの用途も 1 位から 4 位は同じ項目がランクインしている。自分用以外では、5 位パッケージ、6 位大きさの順になっているが、自分用では 5 位低価格、6 位パッケージの順になっており、自分用にはそれほどお金をかけない傾向が窺える。
- ・少数意見で、自分用にインスタ映え、自分用や家族用にヘルシーさ、友達用には面白さ、お付き合い用にはきちんと感や配りやすさといった項目が挙がっており、それぞれの用途で求められている特徴が覗える。

●用途別の丁度良い入数

	自分用	家族用	友達用	職場用
1 位	5 個入り	5 個入り	5 個入り	10 個入り
2 位	6 個入り	6 個入り	6 個入り	20 個入り
3 位	1 個入り・10 個入り	10 個入り	10 個入り	5 個入り・6 個入り
4 位	8 個入り	8 個入り	8 個入り	12 個入り

入数の少ない商品であれば、入数の多い商品を求める方は複数購入すれば数が足りるので、5～6 個入りの商品を作れば柔軟に対応できる。

丹波篠山を訪れる来訪者がシニア層・ミドル層が中心であること、また用途が家族用や自分用を求める方が多いこと、社会全体では核家族化が進んでいることなどから考えると、入数が多いものより5～6 個入りのものが適量と思われる。

また、「味」が上位ランクインしたのは想像に難くないが、次いで「日持ち」が上がっていることに注目したい。家族の少人数化により、入数の多いお土産をもらっても食べきれない事態が生じている。日持ちのする個包装のお土産が好まれる傾向にある。

4 位に「話題性」が上がっているが、お土産をきっかけに話が弾むという場面が想定される。下記の検索エンジン対策により、商品注目度をアップさせることが効果的である。

●よく利用されている情報源

1 位	Google・Yahoo 検索
2 位	Instagram、Google マップ
3 位	YouTube

Google・Yahoo 検索がよく利用されており、Google・Yahoo 検索で上位に上がるような販促方法（SEO 対策など）を取ることが効果的である。

SEO 対策とは「検索エンジン」最適化という意味で、Google・Yahoo などの検索エンジンで、あるキーワードを検索した際に特定のウェブサイトを検索結果の上位や目立つ場所に表示させるためにとる対策のことである。例えば、「黒豆アイス」と検索すると、自社の HP がトップに上がってくるようにしておけば、検索する人の目に留まりやすくなり、購買行動に繋がりがやすくなる。

最後に、今後の商品作りに関しては「味」や「パッケージ」なども含め、シニア層・ミドル層好みの商品づくりを意識すると更に購買に繋がりがやすいと思われる。